

平成 28 年 5 月 10 日

各 位

中国工業株式会社

JAXA との共同研究契約締結について

宇宙航空研究開発機構(以下、JAXA)が国立研究開発法人 科学技術振興機構のイノベーションハブ構築支援事業において、平成 27 年 6 月「太陽系フロンティア開拓による人類の生存圏・活動領域拡大に向けたオープンイノベーションハブ(以下、JAXA 宇宙探査イノベーションハブ)」事業を行う。

当社が JAXA 宇宙探査イノベーションハブの 16 課題のうち、「課題解決型 共通技術 革新的蓄電池技術の実現」に応募し、採択されました。契約内容は以下のとおりであります。

主な契約内容

1. 契約締結日 平成 28 年 3 月 15 日
2. 契約額 約 13 百万円
(当初契約額は約 13 百万円ですが、3 年間で約 33 百万円を予定)
3. 契約期間 平成 28 年 3 月 15 日から平成 29 年 3 月 31 日
(継続契約を予定しており、最終年度は平成 31 年 3 月 15 日)
4. 共同研究先 JAXA、国立大学法人 九州工業大学、当社の 3 者契約
5. 研究テーマ 移動体搭載用の燃料再生可能な燃料電池システム用超高压複合容器製造技術開発
6. 研究目的 宇宙における探査用として移動体などの各種用途へ適用可能な軽量でガス貯蔵効率が高く、ガス透過・漏洩が少なく、極限環境下でも使用可能な再生型燃料電池用超高压複合容器を本研究により実現させるため複合容器の研究開発をし、将来の製造・販売事業につなげる
7. 研究内容

研究内容	JAXA	当社	九工大
① 質量効率を上げるFWパターンの効率化研究		◎	○
② 透過量低減のためのガスバリア材を使用したライナーの研究開発		○	◎
③ 極限環境下で適用可能なライナーの研究開発		○	◎
④ 移動体搭載用燃料再生可能な燃料電池システムとのインタフェース検討	◎	○	
⑤ 上記研究成果を統合した容器の目標値に向けた試作・評価	○	◎	◎
⑥ 成果まとめ	◎	◎	○

◎=主担当、○=副担当

問合せ先 経営管理部 山本 (TEL 0823-72-1322)

以 上